

令和 2 年度事業計画

第 1 基本方針

我が国の社会情勢は、少子高齢化の進行に伴う年金・医療・介護など社会保障制度の改正をはじめ継続雇用制度の義務化、さらにはライフスタイルの多様化等、めまぐるしく変化しています。

また、労働力人口の減少により、企業においてはサービス業をはじめ様々な分野において、社会の担い手として高齢者の活躍が強く望まれています。

このような状況を踏まえ、令和 2 年度の渋川市シルバー人材センター事業は、「自主・自立・共働・共助」のもと、就業を通じた会員の健康の維持・増進と生きがいの向上、活力ある地域社会づくりを推進するとともに、「魅力と活力あるセンター」、「地域に信頼されるセンター」を目指し、次の重点事項に取り組みます。

【重点事項】

- 1 会員拡大
- 2 就業機会の拡大と就業率の向上
- 3 普及啓発活動の推進
- 4 法令遵守と安全・適正就業の推進
- 5 一般労働者派遣事業の推進
- 6 福利厚生の実施
- 7 組織の活性化と効率的な事業運営
- 8 行政や関係機関等との連携によるシルバー事業の積極的推進

第 2 令和 2 年度事業目標

(1) 会員数	585 人	
(2) 契約金額	請 負	275,000 千円
	派 遣	14,500 千円
	計	289,500 千円
(3) 就業延人員	請 負	61,100 人
	派 遣	3,100 人
	計	64,200 人

※第 3 次中・長期計画における令和 2 年度目標値

第3 事業計画

1 会員拡大

地域社会におけるセンターの役割を果たすため、会員と役職員が一丸となって会員拡大に取り組みます。

- (1) 「1人1会員入会運動」の取り組み強化
- (2) 普及啓発活動を通じた新規会員募集の取り組み
- (3) 入会説明会の定期開催と臨時説明会、出張説明会の開催
- (4) シルバーカフェ事業（※1）を活用した会員勧誘
- (5) ゴールド会員（※2）移行推進

※1 シルバーカフェ事業

渋川市の平成31年度新規事業で、2年目となる受託事業。

各地区でカフェを開催し、当センターコーディネーターが高齢者の特性にあった社会参加へのきっかけづくりやシルバー人材センターの紹介等を行う。

※2 ゴールド会員

加齢や家庭の事情等により就業が困難となった会員が、就業を伴わないセンター事業や親睦会事業への参加を可能とする会員制度。

2 就業機会の拡大と就業率の向上

会員の豊かな知識、経験、技能等を活かし様々な就業ニーズに対応できるよう、就業機会の確保、拡大と新しい就業分野の開拓に取り組みます。

また、各種講習会を計画的に開催し、会員の知識及び技能の習得、技能系職種の後継者育成、シルバー事業の質の向上に努めます。

- (1) 「1人1仕事開拓運動」の推進
- (2) 役職員等による新たな就業先の開拓
- (3) ワークシェアリング及びローテーション就業の推進による、会員への公平な就業機会の提供
- (4) 会員の技能習得と後継者育成のための講習会等の開催
- (5) 群馬県連合会主催による各種講習会（渋川会場）の開催

3 普及啓発活動の推進

シルバー事業の理念や仕組み、重要性等について広く地域住民や地域団体、企業等に周知を図ります。

- (1) 普及啓発推進委員会の開催（年1回）
- (2) 市のイベント等におけるPR活動の実施
- (3) 普及啓発、会員募集リーフレットの毎戸配布（年2回）

- (4) 公共施設等美化ボランティア活動の実施
- (5) 発注者や住民、企業等への「適正就業ガイドライン」周知
- (6) ホームページの充実による魅力あるセンターの発信

4 法令遵守と安全・適正就業の推進

会員が安心・安全に就業にできるよう安全就業の徹底を図るとともに、法令遵守と適正就業に努めます。

- (1) 安全・適正就業委員会の開催（年2回）
- (2) 安全パトロールの実施（年6回）
- (3) 群馬県連合会指導員による安全・適正就業巡回訪問指導の実施（年1回）
- (4) 会員への「安全・適正就業作業ガイドライン」の徹底
- (5) 交通災害の防止と自動車等安全運転の徹底
- (6) シルバー保険及び熱中症見舞金保険等の加入、蜂毒アレルギー検査受診奨励
- (7) 安全就業講習会等の実施
- (8) 安全就業標語の募集、表彰
- (9) 群馬県連合会安全大会への会員及び役職員の参加

5 一般労働者派遣事業の推進

会員の多様な就業ニーズと地域における人材不足に対応するため、一般労働者派遣事業を積極的に推進します。

- (1) 役職員、会員一丸となった派遣事業拡大の取り組み強化
- (2) 行政や企業等への一般労働者派遣事業の周知

6 福利厚生の実施

会員相互の親睦を深めるため、会員が自主的に運営する「友の会」の活動及び会員による交流活動に対し支援するとともに、会員の「生きがいづくり」、「健康づくり」、「居場所づくり」など、元気高齢者づくりを推進します。

- (1) 「友の会」に対する活動支援
- (2) 地域や職種を越えた会員の交流活動の促進、支援
- (3) 女性サロン等による女性会員交流活動の支援
- (4) 就業困難会員のゴールド会員移行推進<再掲>
- (5) 会報「センターだより」による会員への情報発信（年3回）

7 組織の活性化と効率的な事業運営

渋川市シルバー人材センターの強化、発展を図るため、理事会や専門委員会の活性化を図り、会員主体の事業運営を推進します。

また、将来にわたる安定的な経営基盤を確立するため、運営経費の節減と効率的な法人運営を推進します。

- (1) 理事会の開催（年5回）
- (2) 各専門委員会の開催
 - ①企画経営委員会（年2回）
 - ②安全適正就業委員会（年2回）＜再掲＞
 - ③普及啓発委員会（年1回）＜再掲＞
- (3) 群馬県シルバー人材センター連合会主催の会員、役職員研修会参加
- (4) シルバー人材センター事務所の円滑な移転
- (5) 渋川市シルバー人材センター発足30周年記念事業（令和3年度）の準備
- (6) その他、センターの強化、発展のための調査、研究

8 行政や関係機関等との連携によるシルバー事業の積極的推進

地域ニーズや社会状況に的確に対応するため、渋川市をはじめ市内経済団体、地域団体及び群馬県シルバー人材センター連合会等との連携を図り、情報の収集と発信に努め、シルバー事業を積極的に推進します。

- (1) 行政との連携強化
- (2) 経済団体との連携強化
- (3) 自治会をはじめとする各種地域団体との連携強化、情報発信
- (4) 群馬県シルバー人材センター連合会及び県内拠点センターとの連携推進